

レース報告書

2011年 鈴鹿 S-FJ 日本一決定戦
予選 第1レグ A組 2位

決勝 3位

参加台数 37台

開催日：12月10, 11日



レーシングドライバー 武平良介

スポンサー様

ウェブ・アクア
Web Aqua

<http://www.rakuten.co.jp/webaqua/>

ウェブ・アクア (webaqua) の品揃えの中心は、「より美しく・より健康でありたい貴女や、トップアスリートの貴方をサポート」をコンセプトに



ORIHIO

2011年 鈴鹿 S-FJ 日本一決定戦 レース報告書

開催日・・・12月10, 11日
場所・・・鈴鹿サーキット フルコース
天気・・・晴れ
路面コンディション・・・ドライ



第1レグA組 公式予選・・・2位

Saturday

順位・・・2位
自己ベスト・・・2分13秒264
ギャップ(1位とのタイム差)
0.076秒

A組19台で行われた公式予選はトップと0.076秒差で2位。従来のコースレコードまで0.05秒でした。3位のマシンとは0.8秒差と大差をつけることが出来た。

B組のトップタイムと自分のタイムを比較すると、自分のタイムの方が0.4秒速い結果となった。

第1レグはスタートに失敗し5番手まで順位を落とす、4周目に2位を取り戻し2位でフィニッシュ。

決勝・・・3位

Sunday

順位・・・3位
自己ベスト・・・2分13秒957
ギャップ(1位との合計タイム差)
1.832秒

3番手スタート、1コーナーで4位に順位を落としましたがすぐに抜き返し3位に浮上。

その後2番手争いをし、1コーナーでアウトから並びかけるも痛恨のコースオフをしてしまい4位に転落。

その次の周に3位に順位を戻し2位のマシンとのバトルを再開したところで他車のクラッシュによるセーフティーカー導入。

レースは残り1周のスプリントレースに。

リスタート直後、トップ3台はそれぞれ1秒ほどの等間隔、最終ラップのシケインで2位のマシンに追いつくも相手のブロックにあってしまいアウトから並びかけるも抜けずに3位でチェッカーという結果に終わってしまった。

まとめ

今回のレースでは2位になる速さは十分にあり、1位になるチャンスも狙えるだけの実力があっただけに悔しい気持ちでいっぱいです。

そして、翌年F4クラス参戦のスカラシップの候補の1人(全5人)に私が上がりました。合格者には結果が10日以内に電話で知らされます。

その事で今は頭がいっぱいですが今年最後のレースをもう一度しっかりと振り返り、来年に繋げていきます。

☆今年1年間の戦績☆

2011年 JAF地方選手権もてぎシリーズ シリーズチャンピオン獲得

2011年 もてぎチャンピオンカップ シリーズチャンピオン獲得 (18台中)

(開幕戦1位、2戦2位、3戦3位、4戦1位、5戦2位)

2011年 富士チャンピオンカップ ランキング5位 (32台中)

(開幕戦2位、2戦17位、5戦3位、他3戦未参加)

2011年 スーパーFJ日本一決定戦 in 鈴鹿サーキット 3位 (37台中)

